事業者名	**ヤマハ発動機株式会社**
本社所在地	静岡県磐田市新貝2500
業種	製造業
事業概要	スマート林業の支援サービスとして無人ヘリコプターによるレーザ計測を行い、高精細な森林情報を取得する森林デジタル化サービスを提供
事業活動エリア	全国
地方公共団体とのマッチングを望む分野	高 ← 優先度 → 低 1 **森林管理・活用・生物多様性**　　4 **風力発電** 2 **カーボンオフセット・J-クレジット**　　5 3 **木質バイオマス発電・熱利用** その他　：＿＿＿＿＿＿＿＿
企業URL	https://www.yamaha-motor.co.jp/ums/forest/
地域づくりに貢献する「地域脱炭素」を通じて、実現したい社会像	はるか昔から、めぐる生命をはぐくんできた森。もっと多くの人が、それを親しく身近に感じること。これが、森の恵みを未来につなぐ力になります。私たちヤマハ発動機は、自然の中で感動体験を創り出してきた経験から森を見つめ、知り、伝えていく大切さを実感しています。ともに未来の森を見たい。それが私たちの願いです。
地方公共団体の脱炭素の目標や課題に対して提供可能なソリューション	スマート林業の支援サービスとして無人ヘリコプターによるレーザ計測を行い、高精細な森林情報を取得する森林デジタル化サービス RINTO を提供しています。 ①計測技術 産業用無人ヘリコプターにLiDARを搭載、上空からの計測だけで、幹や地表面まで、森林内部を3次元デジタルデータ化する独自の手法を開発。広範囲の森林に対して、高精度かつ短期間、効率良い計測を実現。 ②解析技術 立木1本ごとの位置情報、樹高、幹直径、材積など、森林全域で幹を識別し、定量データ化する解析技術を開発。地表面、地形などの高精細情報とともに、データに基づく対象森林全体の現況把握支援が可能。 ③情報提供技術 計測解析データを一般的なWindowsPCで活用できるクラウド環境を確立。クラウド・コンピューティング技術による点群データの活用、スマホを活用した森林現地でのデータ活用など、森林業務での情報利用を推進。
地方公共団体との連携実績	■東京都様： 東京都多摩地域の森林を対象に、超高精度なCO_2吸収量、および生物多様性の定量的価値の算定方法を開発する「吸収・除去系カーボンクレジット創出促進事業」における実証事業に参加。 ■静岡県磐田市様： 自然資本クレジットの共創、自然環境を活用した事業共創、地域経済活性化を含む「地方創生に係る連携協定」を締結。 ■静岡県森町様： 地方創生、地域振興、森林保全を含む「地域活性化に関する包括連携協定」を締結。